



学校教育目標 「気づき、考え、実行する児童の育成」
「進んで学ぶ」 「自分も友達も大切にする」 「元気いっぱい何事にもチャレンジ」

○ 様々な活動を通して、成長しています

学校では児童の(知)進んで学ぶ子ども、(徳)自分も友達も大切にする子ども、(体)元気いっぱい何事にもチャレンジする子どもの姿をめざして、日々の授業や学校行事、様々な活動を仕組んでいます。一つ一つの活動には意味があり、目的があります。そして、そこには子どもの姿があります。それを無視して様々な活動を成立させることはできません。そのために、私たち学校職員は、子ども一人一人の現在地をしっかりと把握して、学校における活動を計画して支援をしたり、課題を与えたりして子どもたちを育てています。

最近、子ども一人一人を見てみると、とても成長していると感じます。私は、昨年度から中川副小学校に勤務しておりますので、昨年からの変化、1年生については入学してからの変化しか捉えられていませんが、それでも成長を感じます。当然すべてが変化する必要はありません。子どもがもつ素晴らしい人柄や気持ちなどは、その良さを保ちながら育てていければいいと思っています。

では、どのような点において成長を感じられるのかというと、まずは、学校での授業への取り組み方です。学習内容について、「わかりたい」「もっともっと知りたい」「伝えたい」「話したい」という思いが伝わってくる姿があります。表情でいうと、目をキラキラ輝かせ、わかったり、できたりしたときはさりげなくほほえみ、満足げにしています。また、自分が理解したことを自信をもって友達に説明する姿や進んで発表しようとする姿があります。自分と友達の考えが違って、「あ、そうかあ」とつぶやき、自分と比較して考えることもできています。人の考えに感動した時は「すごいなあ」という声も漏れてきます。

互いを尊重しながら、学習する態度や活動する態度が育っています。本当に嬉しいことです。学級では、担任の先生がしっかりと子どもたちを見ています。しっかりと鍛えています。時には優しく、時には厳しくです。やがて、厳しい社会に出ていく子どもたちは、しっかり守られている学校というミニチュアの社会で様々な体験や経験を繰り返しながら、その準備をしてきます。発達段階に応じて、乗り越える壁を少しずつ高めながら、それを乗り越えていける力をつけられるようにしていきます。

昔から言われている言葉に「かわいい子には、旅をさせよ!」があります。守ってばかりでは一歩先に進むことはできません。ハードルを飛び越える力は自分自身でつけるしか方法はありません。そのために、ハードルが低いところで“もうちょっとがんばってこい”と背中を押してあげてください。その積み重ねで、子どもたちはがんばる力をつけながら、成長していきます。



朝のボランティア



V S 活動



学習発表



クラブ活動



このQRコードからHPにアクセスできます。



○ 木いくで学ぶ 6 年生

10月末に佐賀市の木育教育啓発事業で山の植物を使って、思い思いのボードを作る体験がありました。木を通して環境(温暖化問題)や木の大切さについて学びました。見方を変えるだけで、自然の中にある様々なものが、私たちの心を温めてくれるものになります。子どもたちは、笑顔いっぱい最後まで活動できていました。当たり前のようにある自然も、守っていこうとする思いがなければ失われてしまいます。失われてからではすぐに戻すことは難しくなります。

私たちの周りにある豊かな自然を大切にしていきたいですね。



○ 2 年生が作ったおもちゃで 1 年生と交流

2 年生は、生活科の学習でおもちゃ作りをしました。そのおもちゃを通して、1 年生と交流しました。また、フリー参観デーには保護者様にも紹介していました。自分たちが作ったおもちゃの楽しみ方を丁寧に説明し、楽しく遊んでもらっていました。また、授業でタブレットを使って、動画を取ってわかりやすく説明してもらいました。



凄いですね。2 年生でもちゃんと使いこなせています。

○ 子どもたちの優しい気持ちで、花壇の花も元気に育っています

学校花壇には、秋に植えた花がしっかり育っています。縦割り班で植えたり、ボランティアで植えたりしました。そこには、子どもたちのやさしさがいっぱいありました。植えただけでなく、毎日交代で水やりも続けてくれます。草取りもしています。そんなお世話が継続してできているからこそ、花たちもその気持ちにこたえて、寒さの中でもしっかりと花を咲かせています。植えたての時は、小さかった株もだんだんと大きくなってきています。



○ 6 年生、中川副小学校の代表として平和の誓いをしてきました

11 月 13 日～14 日の 1 泊 2 日で行った長崎修学旅行。6 年生の行動はとても素晴らしかったです。見学地では

いいねに見学し、原爆の恐ろしさを感じ、平和の大切さを学びました。中小の平和への思いを込めた千羽鶴も、代表として責任をもって奉納することができました。また、様々な場所でマナーや時間を意識して行動することができていました。さすが 6 年生でした。

